未来デザインワークショップ 成果報告

【中央公民館エリア】

令和元年度「未来デザインワークショップ」開催結果

テーマ:地域と施設の未来をデザインしよう

1.目的

「公共施設再編プラン」の基本的な考えとなる地区ごとの「将来の理想の地域像」とその 実現に向け必要な「活動」及び「活動拠点としての公共施設の活用のあり方(方向性)」につ いてワークショップを通して、地域ごと、世代ごとに市民の皆様の考えをお聞きし、「公共施 設再編プラン」の策定につなげていく。

2. 対象者

中学生以上の市民(市内に通勤・通学している人を含む)

3. 内容

- (1) 地域の課題、資源の洗い出し・整理
 - ・地域の課題、資源を考える。
- (2) 将来の理想の地域の姿(地域課題解決後の姿)の可視化
 - ・地域の良い未来とよくない未来を考える。
 - ・地域の良い未来にするためのアイデアを考える。
- (3) 理想の地域像の実現に必要な活動と地域の拠点(憩いの場)としての公共施設の活用案の提案。
 - ・理想の地域像の実現に向け地域、行政、民間ができることを考える。
 - ※ワークショップ(2~3回)は共通の内容のため、複数地区を合同で開催し、全市的な取組としての一体感や地域間の住民同士の交流等を促進。
 - ※前橋工科大学、コード・フォー・ジャパン、市民ファシリテーターの支援を受ける。
 - ※平成30年度には、同様の内容を北会津・河東・湊地区において実施。

4. 周知方法

- (1) 各種広報媒体 ホームページ・フェイスブック、マスコミ等
- (2) 郵送等 公民館を通した各町内会への周知、区長、

地域づくり組織(北会津・河東・湊・永和)、小中学校、PTA 市内保育施設、県立葵高等学校(葵ゼミ)、会津若松商工会議所、

福島県建築士会会津支部、市政モニター等

(3) チラシ配置 公民館やコミュニティセンターなどの公共施設等

5. 令和元年度の取組

(1) WS等の開催概要

回	月日内容		場所	参加者数	市民ファシ リテーター
1	10月17日(木)	まちづくりセミナー	第二中学校	41 名	6名
2	11月23日(土)	北エリア第1回	北公民館	11 名	3名
3	11月24日(日)	南エリア第1回	南公民館	20 名	3名
4	12月14日(土)	北エリア第2回	一箕公民館	11 名	2名
5	12月15日(日)	南エリア第2回	南公民館	17名	4名
6	1月11日(土)	中央・東エリア第1回	生涯学習総 合センター	31名	2名
7	1月25日(土)	中央・東エリア第2回	IJ	26 名	4名
8	2月9日(日)	中央・東エリア第3回	IJ	24 名	5名
	<u> </u>	合 計		181 名	29 名

※参考(北会津·河東·湊地区)

口	月日	内容	内容 場所		市民ファシ リテーター
1	11月16日(土)	河東地区第1回	河東支所	15 名	3名
2	12月21日(土)	北会津地区第1回	北会津支所	11 名	2名
3	11月24日(日)	河東地区第2回	河東支所	16 名	3名
4	2月5日(水)	湊地区第1回	湊公民館	36 名	_
		78 名	8名		

(2) 北エリア、南エリア、中央・東エリア

取組	場所・参加者数	主な内容
※参考 まちづくり セミナー	 ~考えよう公共施設のアカルイミライ~(10月17日) @第二中学校 はだしの広場 参加者合計 41名(WS:6グループ) 	 ●本市の取組の説明(市長) ●講演「住民協働で進める公共施設マネジメント」 講師:前橋工科大学 堤洋樹 准教授 ●先進事例 「施設活用の先進事例(北会津・河東・湊)」 発表:みんなと湊まちづくりネットワーク 鈴木 隆良 事務局長 ●意見交換 「みんなで考える公共施設の明るい未来」 まちや公共施設について、何もしない場合の未来、 施設を利活用するアイデアについて考える。 ※協力:コードフォージャパン 市民ファシリテーター6名

取組	場所・参加者数	主な内容
北エリア (永和・神	第1回(11月23日) @北公民館 <u>参加者合計 11名</u> (WS:2グループ)	 ●本市の取組の説明 ●10/17 まちづくりセミナーの振り返り ●地域の課題、資源を考える。 ●地域の良い未来とよくない未来を考える。 ※協力:コードフォージャパン 市民ファシリテーター3名
指·一箕· 松 長 小 学 校区)	第2回(12月14日) @一箕公民館 参加者合計 11名 (WS:2グループ)	●地域の良い未来にするためのアイデアを考える。●理想の地域像の実現に向け地域、行政、民間ができることを考える。※協力:コードフォージャパン市民ファシリテーター2名

取組	場所・参加者数	主な内容
南エリア(門田・小金井・城南	第1回(11月24日) @南公民館 <u>参加者合計 20名</u> (WS:3グループ)	 ●本市の取組の説明 ●10/17 まちづくりセミナーの振り返り ●地域の課題、資源を考える。 ●地域の良い未来とよくない未来を考える。 ※協力:コードフォージャパン 市民ファシリテーター3名
·大戸小学 校区)	第2回(12月15日) @南公民館	●地域の良い未来にするためのアイデアを考える。●理想の地域像の実現に向け地域、行政、民間ができることを考える。
	<u>参加者合計 17名</u> (WS:3グループ)	※協力:コードフォージャパン 長岡造形大学 市民ファシリテーター4名

取組	場所・参加者数	主な内容			
中央・東エ	第1回(1月11日)	●本市の取組の説明			
リア	@生涯学習総合センター	●10/17 まちづくりセミナーの振り返り			
		●地域の課題、資源を考える。			
(鶴城・謹	<u>参加者合計 31名</u>	※協力:前橋工科大学			
教・城北・	(WS:6グループ)	コードフォージャパン			
日新・城		市民ファシリテーター2名			
西・東山小	第2回(1月25日)	●地域の良い未来とよくない未来を考える。			
学校区)	@生涯学習総合センター	●地域の良い未来にするためのアイデアを考え			

取組	場所・参加者数	主な内容
	<u>参加者合計 26名</u> (WS:6グループ)	る。 ※協力:前橋工科大学 コードフォージャパン 長岡造形大学 市民ファシリテーター4名
	第3回(2月9日) @生涯学習総合センター	●理想の地域像の実現に向け地域、行政、民間ができることを考える。 ※協力:前橋工科大学
	<u>参加者合計 24名</u> (WS:6グループ)	コードフォージャパン 長岡造形大学 市民ファシリテーター5名

(3) 北会津・河東・湊地区 ※参考

取組	場所・参加者数	主な内容
北会津地区	第1回(12月21日) ②北会津支所 ピカリンホール 参加者合計 11名 (WS:2グループ)	●施設の活用案を考える。●活用案の実現に向け、地域、行政、民間ができることを考える。※主催:北会津地域づくり委員会※協力:市民ファシリテーター2名
河東地区 (河東地域 公共施設 *	第1回(11月16日) @河東支所 大会議室 <u>参加者合計 15名</u> (WS:3グループ)	●公共施設の現状と課題の共有。 ●公共施設の見学(河東支所、河東公民館、河東学園センター、河東農村環境改善センター) ●施設の課題や改善点、活用アイデアを考える。 ※主催:河東地域づくり委員会 ※協力:市民ファシリテーター3名
の未来を考える会)	第2回(12月21日) @河東支所 大会議室 参加者合計 16名 (WS:3グループ)	●施設の活用案を考える。 ●活用案の実現に向け、地域、行政、民間ができることを考える。 ※主催:河東地域づくり委員会 ※協力:市民ファシリテーター3名
湊地区	第1回(2月5日) @湊公民館 <u>参加者合計 36名</u> (WS:6グループ)	●施設の活用案を考える。 ●活用案の実現に向け、地域、行政、民間ができることを考える。 ※主催:みんなと湊まちづくりネットワーク

6. 成果

ワークショップにおいては、公共施設の利活用はもとより、地域の資源や資産を活用するアイデアや、商店街や空き家など身近にある空きスペースや建物などを活用し、子どもの遊び場やコミュニティ活動の場所、さらには、地域の活性化やまちづくりにつなげていくアイデアが多く出ていた。



- ① 住民自らが、将来の地域のあり方や理想の地域を実現するためのアイデアなどを考えることにより、これまでの施設を利用する立場から、<u>行政とともに地域にある施設のあり方や活用を考えるという当事者としての意識の醸成</u>、さらは、公共施設の再編に向けての理解の増進につなげることができた。
- ② 複数地区を合同で開催したため、各地区に共通する課題の把握や地域の特色・特性を比較することができ、地域の資源や施設、さらには地域の将来像について考えを深めることができた。

7.課題

(1) 若い世代からの意見聴取

ワークショップでは、40 代以下の子育て世代、学生など若い世代の参加が少なかったため、今後、成果報告会などの機会を通して、若い世代のアイデア・意見を収集していく。 ⇒住民基本台帳データからの無作為抽出や学校、企業、団体(青年会、サークルなど) に協力を仰ぐなど、より有効な手法を検討する。

(2) 「公共施設再編プラン」へのアイデア・意見の反映

ワークショップで出された様々な公共施設の利活用のアイデアや意見などの成果をどのように「公共施設再編プラン」へ反映させ、各施設の今後の利活用や再編などにつなげていくのか整理・検討が必要。

8. 今後の取組

(1) 成果報告会の実施

令和元年度に実施した地区別ワークショップで出されたアイデアなどを共有する成果 報告会を令和2年5月9日に開催する。

(2) 公共施設再編プランの策定

地区別ワークショップで出されたアイデアなどを踏まえ、令和 2 年度中の策定に向けて 取組を進める

(3) 公共施設の利活用を進める。(アイデアの実践を進める)

地区別ワークショップで出された公共施設の利活用のアイデアの実現に向け、可能なものから取組を進める。(北会津支所の3F会議室、河東学園センターの利活用など)

ワーク 1

【地域の課題と資源】

	人、コミュニティ	企業·産業	土地・施設・モノ(無形を含む)	お金	情報	その他
地域課題	・子供が少ない(子供会が成り立たない)。・高齢化。・老若男女集う所がない。・高齢者のとじこもり。・地域近隣のコミュニティ不足。	・企業、後継者不足。 ・物づくりの拠点が少な い。	・県立病院跡地。 ・遊べる公園が無い。 ・雪の捨て場がない。 ・鶴ヶ城体育館の老朽 化。・県博駐車場・旧陸上 競技場の暗闇! ・大のはんら ・空き家の問題。 ・空き家の問題。 ・小田柯川。		・高齢者が地域の催しを 知る手段が少ない。 ・イベント情報が伝わらない。	・町内行事参加数減少。 ・講演・講習・催物の設定 とその世話役の選定。
地域資源	・湯川べり公園。 ・学校・公民館が隣り合っ ている。 ・民間施設を集会所として 借用。	・商店・医院が多く、住み 易い。 ・温泉(観光資源)。	・お城周辺。 ・お城、年間通して見所いっぱい。 ・神社のいちょうの木。 ・飲食店が多い。 ・旧陸上競技場。 ・多目的広場(陸上競技場)。 ・町内街灯LED完備(92 基)。		・町内会だよりの月1回定 期発行(全戸配布)。 ・市政だより、必ず配布さ れる。	・買物の利便性。 ・「簡易ゴミステーション」 の普及率が高いこと。 ・Aictと地元の協働は? ・県立博物館 ・地域住民への思いやり (休憩用いす、要求の集 約、実現)。

	人、コミュニティ	企業·産業	土地・施設・モノ(無形を含む)	お金	情報	その他
地域課題	がいない。 ・高齢化。近所のお付き合いが薄い。 ・地域の交流の減少。	・シャッターが目立って きた(アイデア有り)。 ・飲食店あり過ぎ。	 ・湯川の水まい。 ・駐車場少共施といる ・県及び(防きちんとしていない。 ・公園がきちんとしていない。 ・無い。 ・無い。 ・災開放できない。 ・ブースが施設があるい。 ・ゴースが施設があるい。 ・立派な施設があるい。 ・立派な施設があるい。 	・賃金が安い。 ・公共施設の高齢者へ の支援(料金の)。	・年配の方は扱いが難 しい。 ・広報がわかりずらい。 ・公共交通の充実。	・雪捨て場なし。 ・除雪・雪置場が少ない。 ・木(緑)が少ない。 ・景観の統一性。 ・役所職員さん、表に出よう。 ・降雪により歩道の確 保が難しい。
地域資源	・謹教コミセン、午前・午 後開いてる。 ・サタン。 ・近所付き合いが良い。	・酒蔵・商店が多い。 ・軽度の精神的障害者 の施設。 ・商店街・商店会が盛 ん。	・町内会館、歴史的な 建築物が残る。 ・観光地の中心地である。 ・若松城がある。 ・公共施設がちょいと出れば便利。 ・病院が多い、助かる。	・銀行がたくさん有り、 便利!! ・お金持ちが住んでい る、町内会への寄付が 多い。	・市役所・稽古堂が近い。・図書館有り、いつでも行ける。	・浸水しない地域。 ・湯川沿いの自然環境、資源がある。

 Cグループ
 城北地区別WS(1月11日)

	人、コミュニティ	企業·産業	土地・施設・モノ(無形を含む)	お金	情報	その他
地域課題	・町内役員のなり手がいない。 ・こども会なくなった。 ・子どもが少なくなっている。 ・人口減で町内の人数が少なくなっている(20年の間に60世帯→40世帯)。 ・人とのコミュニティが少ない。 ・マンションに住んでる人と町内のコミュニケーションとれない。 ・高齢世帯の増加(原之町)。	・駅から七日町にお店がない。	 ・除雪の件、道路の所有が個人のものになっている件((柳町)。 ・空家の増加(原之町)。 ・空家が増えている。 ・ボール遊びできる場所がない。 ・踏切待ちは長い。 	・七日町以外の商店がさ びれている。		
地域資源	・城北コミセン(原之町)。 ・城北小(原之町)。 ・一中学校。	・近くにスーパー等があって、 生活するのに便利(柳町)。 ・車で10分で買い物にいける。 ・ホテルがある。 ・温泉がある。 ・交通便が良い、駅・バス会 社。	 ・災害が少ない。 ・阿弥陀寺。 ・旧稽古堂。 ・城北コミセンが近くにあり、施設を利用するのに便利。 ・街も田もある。 	・七日町の観光、さかえてる。		

	人、コミュニティ	企業·産業	土地・施設・モノ(無形を含む)	お金	情報	その他
地域課題	・コミセンの利用時間の拡 大をはかること。 ・町内会の担い手が少ない。 ・日新コミセンがいつも満 室である、職員が少ない。	・銭湯がない。 ・映画館がない。 ・立地がない。 ・住むところがない。 ・本町通りがさびしい。 ・本町の銀行がなくなり、 地域住民が不便を感じて いる。	・道路の整備(狭い、一通多い)。 ・道路一方通行表示をはっきりと。 逆走が目立つ。 ・通学路の除雪の整備・充実をはかる。 ・日新小の通学路がせまい。 ・私の町内から日新小への通学路の安全をはかる。道路狭いので交通標識等を(警察へ申出中)。 ・WI-fi設備の充実を望む。 ・災害に強い施設(地震・洪水等)。 ・子供達のあそび場が少ない。 ・空家対策、町内会館として使えれば。	・予算がない。		・子ども少ない。 ・高をを ・各種団体の横の連絡がまとまっている。 ・商店が一部に片 寄っている。 ・公共施所、ロビーが ・市役のいこいの場望む。 ・市民のいこいの場望む。
地域資源	・七日町商店街、レトロ調家屋。・町民大運動会が楽しい。・地域コミュニティーが活発。	・七日町通りが繁盛している。 ・医院が近くに点在している。	・日新コミセン。 ・湯川の河原の土手の使い方。 ・本町中心に交通の問題を、横断歩 道の整備・白線など明確に!	·信用金庫·商 工信組·郵便 局。	・御姥尊のお日市が自慢。	

日新地区別WS(1月11日)

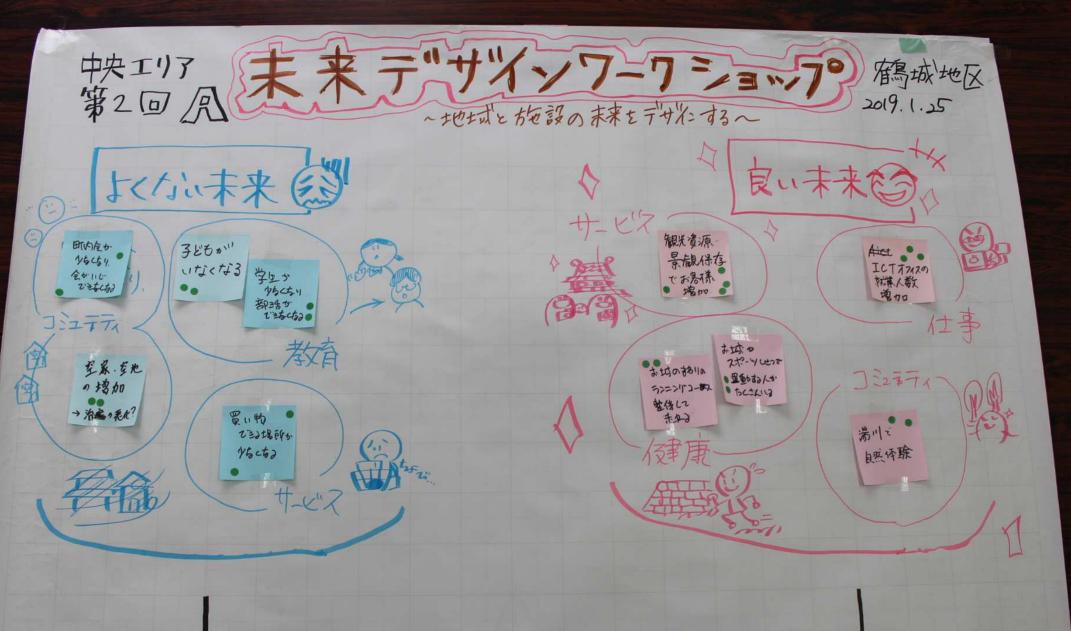
	人、コミュニティ	企業·産業	土地・施設・モノ(無形を含む)	お金	情報	その他
地域課題	・町内会役員の高齢化。 ・子供会に入らない。 ・児童館?→学校のスペー ス。	・飲食店が少ない。 ・ハードボード跡地の活用。	・城西小が古い。 ・駐車場がない。 ・踏切危険。 ・湯川がある。 ・水害も心配。		・回覧板をみないで スルーする家があ る。	・中心部から若干はなれている。
地域資源	 ・おまつりがけっこう盛ん。 ・町内会単位でサロン活動、シルバーカーでも行ける。 ・敬老会で小学校・中学校の交流がある。 ・老人活動。 ・コミュニティセンターでいきいき百歳体操。 	い物ができる。 ・西若松駅がある。	・城西コミセン。 ・城西小。 ・四中。 ・石塚観音(家内安全観音)。 ・住吉神社がある。 ・各科医院が多い。	・オリンパスに就 職できる。 ・ATMがある。 ・大東・信金、 Bank多い。	・城西コミセン便り、 たまにある。	

ワーク2

【よくない未来 と よい未来】

鶴城地区別WS(1月25日)

よくない未来	要素	良い未来
・町内会がすくなくなり、会が維持できなくなる。 ・空家・空地の増加→治安の悪化。	コミュニティ	・湯川で自然体験。
・子どもがいなくなる。・学生が少なくなり、部活ができなくなる。	教育	
・買い物ができる場所が少なくなる。	サービス	・観光資源・景観保存でお客様増加。
	健康	お城のまわりのランニングコース、整備して走れる。お城のスポーツクラブ施設で運動する人がたくさんいる。
	仕事	・ICTオフィスの就業人数増加。



20年後の未来 ① [

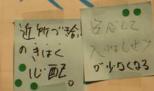
謹教地区別WS(1月25日)

よくない未来	要素	良い未来
・近所付き合いの希薄、心配。 ・安心して入れる施設が少なくなる。	コミュニティ	・空家活用して、コミュニティ・集会所として活用。
・交通機関が充実しない。	交通	
・産物(特産物)、柿など出来なくなるのでは。	産業	
	教育	・学校教育、少子化の分内容はよくなる。
	仕事	・土地肥沃、野菜がおいしい。 ・予防事業定着、介護認定率は大幅ダウン。
	サービス	お金そのものを使用しなくなるの???
	住みやすさ	・役所有り、医療良し、住みやすい町に益々なるのでは…。

謹教地区 Bグループ

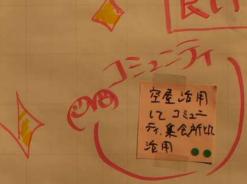




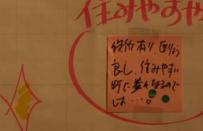


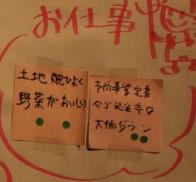












するななもの で行動しなく 七月の ???

20年後の未来

城北地区別WS(1月25日)

よくない未来	要素	良い未来
・空き家が増える。	住人も少ない	
・店舗―継続がすくなくなり、かなり激小。	商店少ない	
	商店増!	・観光の入口(駅)とかに出店が増える。
	交通	・駅前を中心に交通の拠点。
	教育濃く!	・少人数なので濃い教育を行える。
	歷史活用!	・かくれた歴史物をもっと活用、お寺さん所有の鐘・場所(建物)等、いろいろ発掘して紹介。

C翻图 城北地区

倒っなくない未来





餐 20年後の未来。

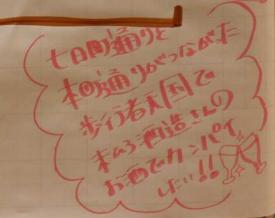
日新地区別WS(1月25日)

よくない未来	要素	良い未来
・子供たちが減少している。 ・1学年1クラスを下回ってしまう。	教育	・日新小のオープンスペースで、地域の活動の会議の場とし、皆が集まっている。
・元気に遊べる公園が無くなっている。	コミュニティ	・高校生が集う場所ができる(葵・ザベリオ生とか)
・外の人は迷いそうで、入っていきにくい。・日新町内をまわろうと思った時、どこに車をとめるかわからない。・道路は狭いまま、一方通行のまま。	サービス	・歩行者天国ができる、2つの商店街がつながる。 ・おいしい食べ物屋さんに、外国の方がたくさん来る。
・空き家が増えている。	災害	
	健康	・まち歩き健康ウォーキングのメッカとなる。
	その他	・七日町通りと本町通りがつながった歩行者天国で、末廣酒造さんのお酒でカンパイしたい!!

中央・ 未来デザインワークショップ 地域と施設のは来をデザインする 中地区 本目的 こと或に头要な活動をその拠点としての かしりがしつかしていた設を料用するアイデアを考えよう。 しょれ来 (3)か



20年後の未来

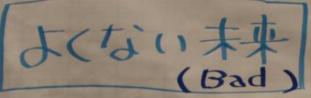


城西地区別WS(1月25日)

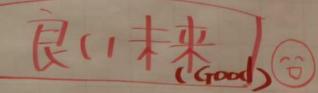
よくない未来	要素	良い未来
・湯川(洪水)が心配。 ・駐車場が狭い(コミセン)。	インフラ整備	・大川・湯川の河川整備が完了して、水害に依る心配が軽減する。 ・通院が便利。 ・高齢者の為の交通巡回バス・タクシーの頻度が多くなり、医者・買物が楽になる。
・子供減少から、人口が減少するのではないか。	少子化	
・高齢者が多く、町内会行事が困難。	高齢化	
	サービス	・コミセン利活用、AM・PM1日活用。 ・買物施設は多く、不便はない。
	その他	・可月亭・秀長寺・攬勝寺、観光誘致へ。

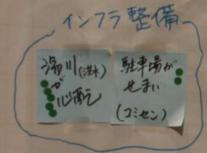
西地区末来デザインワークミョップ (中央·東193 米2回)

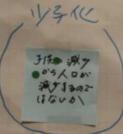
2020/1/25





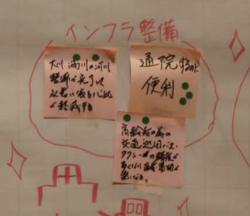


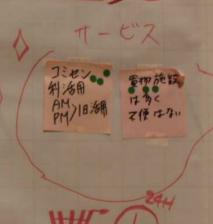


















2020.1.25 中央工门了第2回

売売デザインフラップ でデザインフラップ

A 鶴城

田内会の人教 私き…のを 田内の枠をこえた活動を 33

空塚を安と提供に不行とでもらう

回日新

道路林い…を棚にては東ウォーキング
小学校の使ってないスパースを
コシュニティスパースとして
利用する

冒謹教

空き家が多い…のを 集会所にする。 コシニティフくる コワーキッグスペーストーある

(3) (8) (B) (B)

巨城西

会常3大庭園 可需, 香展寺, 仁儿よう宗

を観光資源としてつかう



Ct成比

空き家が多い。のを

利用随変えて友達と気軽にかるる。

市政はよりの歴史コラメスでのせる!

厚東山

温泉企業、フシー元を
「七、と知ってもちって」を
ははする情報を前き
つながりをつくる!

BAC)

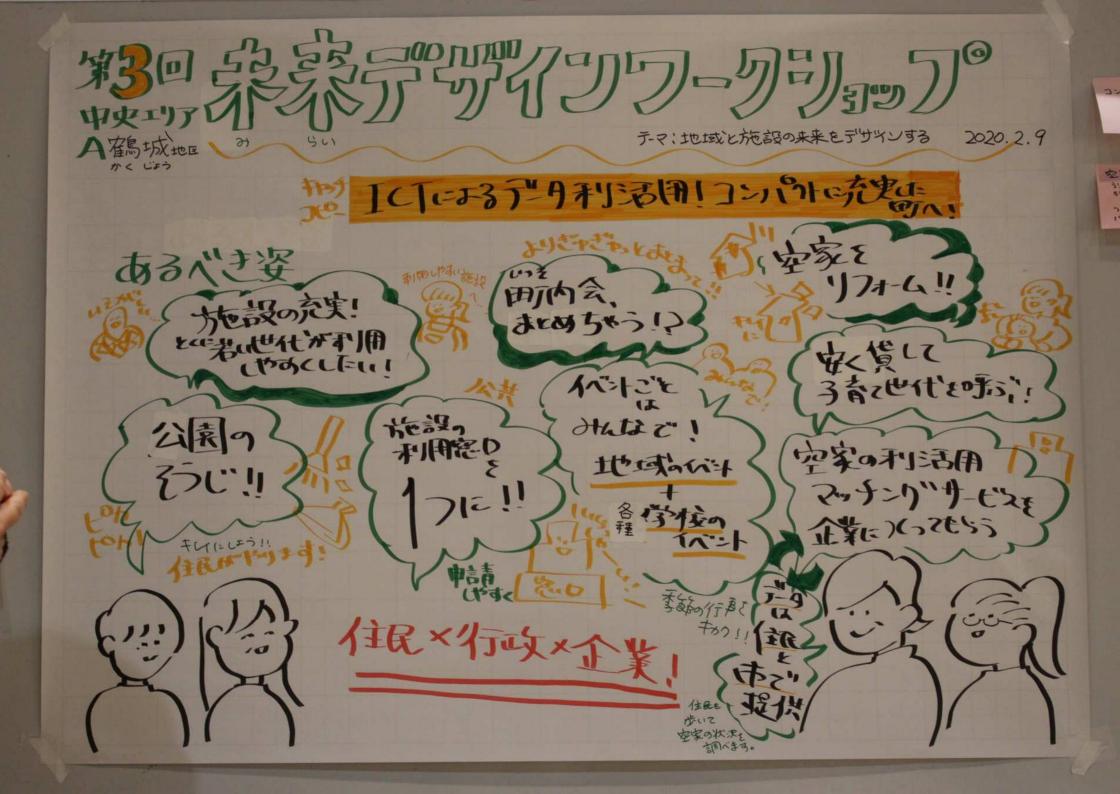
ワーク3

【理想の地域の姿を 実現するためのアイディア】

■中央エリア(第3回)_理想の地域の姿を実現するためのアイデア A鶴城地区別WS(2月9日)

テーマ ICTによるデータ利活用!コンパクトに充実した町へ!(住民×行政×企業!)

	アイデア	アイデアの実現に向けた取組等
1	施設の充実!とくに若い世代が利用しやすくしたい!	・公園のそうじ!!(キレイにしよう!!) ・施設(公共)の利用窓口を1つに!!申請しやすく
2	いっそ町内会をまとめちゃう!?	・イベントごとはみんなで!・地域のイベント+各種学校のイベント(季節の行事を企画!!)・データは住民と市で提供
3	空き家をリフォーム!!	・安く貸して子育て世代を呼ぶ! ・空き家の利活用、マッチングサービスを企業につくってもらう ・データは住民と市で提供(住民も歩いて空き家の状況を調べます)



■中央エリア(第3回)_理想の地域の姿を実現するためのアイデア B謹教地区別WS(2月9日)

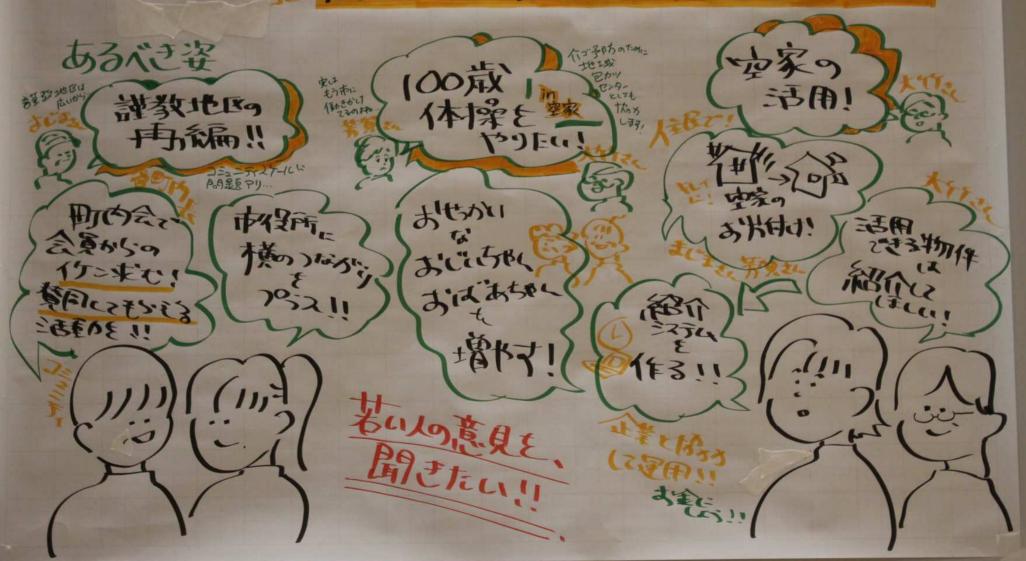
テーマ 横じくのつながりで現代にあわせた地域づくり(若い人の意見を聞きたい!!)

	アイデア	アイデアの実現に向けた取組等
1	謹教地区の再編(謹教地区は広いから/コミュニティスケールに問題あり)	・町内会で会員からの意見求む!賛同してもらえる活動を!! ・市役所に横のつながりをプラス!!
2	100歳体操をやりたい!In空き家 (実はもう市に働きかけている/ 介護予防のため地域包括セン ターとしても協力)	・おせっかいなおじいちゃん、おばあちゃんを増やす
3	空き家の活用!	・空き家のお片付け ・活用できる物件は紹介してほしい! ・紹介システムを作る(企業と協力して運用!!お金にしよう!!)

ティ:地域の施設と未来をデザツンする

2020.2.9

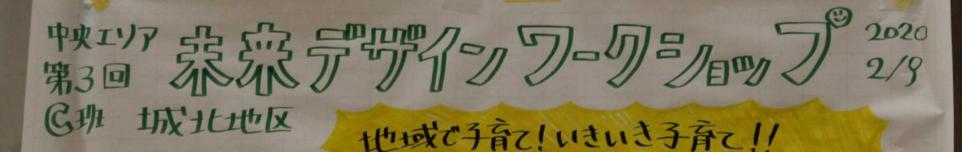
想機でのりはがりざ現れらあれせに地域がとり



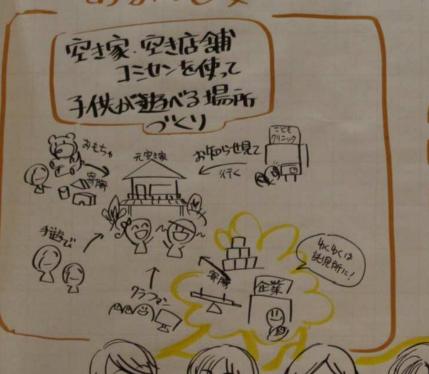
■中央エリア(第3回)_理想の地域の姿を実現するためのアイデア C城北地区別WS(2月9日)

テーマ 地域で子育て!いきいき子育て!!

	アイデア	アイデアの実現に向けた取組等
1	空き家・空き店舗・コミセンを使って、子供が遊べる場所づくり	・子供が安心できる施設 ・室内の遊具付施設 ・ママさんパパさんネットワークをつくる ・ママさんパパさんネットワークを利用して、クラウドファンディングで整備費調達 ・使わなくなったおもちゃを提供してもらう ・おじいちゃんおばあちゃん、手遊び講師 ・病院(診察)・保育園・幼稚園、お知らせ掲示板 ・クラウドファンディング等で出資→企業の託児所としても利用 ・ゆくゆくは保育園のような場所に!
2	隠れた歴史は住民⇒(から)観光 客に伝える	 ・市政だよりを、利用できる様な書面に作りかえる ・若者記者の育成 ・インスタ・ツイッター・ローカルラジオ・短大生の芸能(?)活動 ・史談会の方々に歴史ツアーをしてもらう ・市政だよりの枠(スペース)確保



あるべき姿





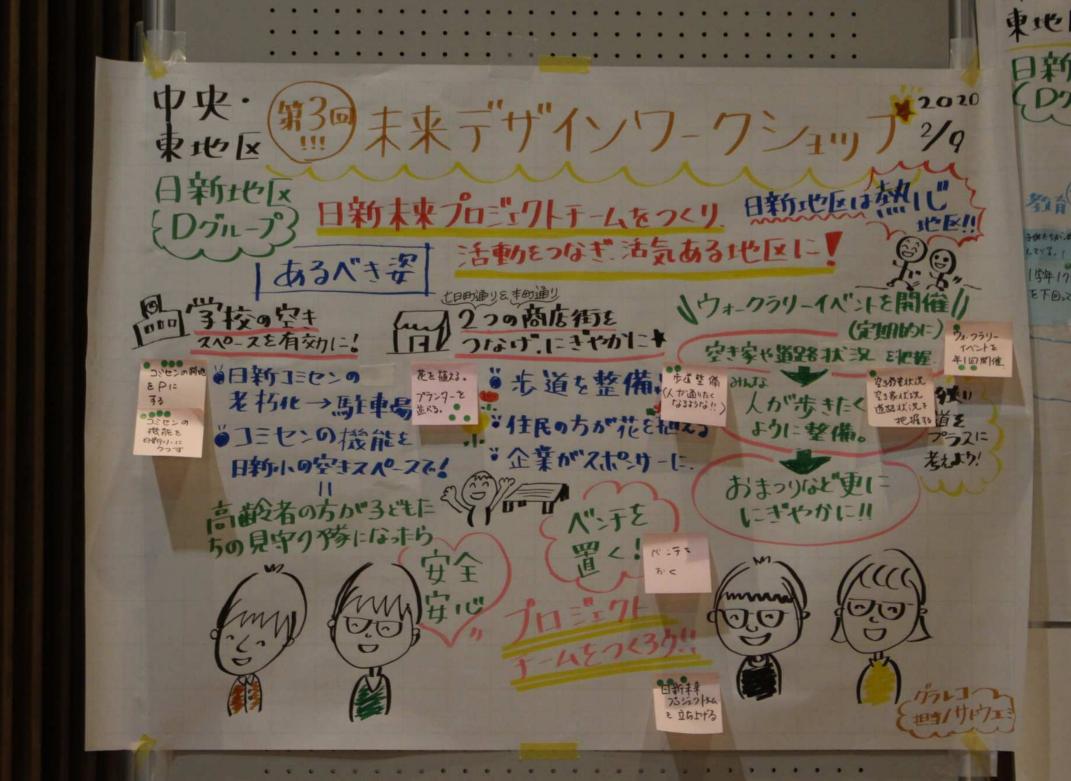




■中央エリア(第3回)_理想の地域の姿を実現するためのアイデア D日新地区別WS(2月9日)

テーマ 日新未来プロジェクトチームをつくり、活動をつなぎ、活気ある地区に!(日新地区は熱心地区!!)

アイデア		アイデアの実現に向けた取組等
1	学校の空地スペースを有効に!	 ・日新コミセンの老巧化→駐車場 ・コミセンの機能を日新小の空きスペースで! ・高齢者の方が子どもたちの見守り隊になったら→安心、安全
2	2つの商店街(七日町通り&本町 通り)をつなげ、にぎやかに!	 ・歩道を整備 ・住民の方が花を植える ・企業がスポンサーに ・ベンチを置く ・ウォークラリーイベントを開催!!(定期的に、年一回) ・空き家や道路状況を把握→みんな人が歩きたくなるように整備→おまつりなど更ににぎやかに!! ・狭い道をプラスに考えよう!



■中央エリア(第3回)_理想の地域の姿を実現するためのアイデア E城西地区別WS(2月9日)

テーマ マイナスをプラスに!地域資源を楽しくいかそう!湯川を大切にしたまちづくり!(〇〇×市民)

	アイデア	アイデアの実現に向けた取組等
1	川(洪水)が心配…。	・避難場所を提供、アピタ・ヨークなど・自主防災組織の立上げ・湯川の美化活動・ウォーキング大会
2	酒蔵が減少…。 つどいの場や機会を増やしたい…。 【酒×コミュニティ】	 ・気軽に立ち寄れる屋外の試飲イベント開催 ・桜並木をつくって欲しい ・川床で呑もう会 ・灯ろう流し(8/16) ・空きスペースを市民に提供する(コミセン) ・西若松駅をいかそう

